

パイレーツ気分で水の都を満喫!

「よ〜く聞くんぞぞ!」
ちよっぴり怖い凶工
海賊から万華鏡作
りを教わる子ども
たち。



10月12・13日の 中之島は大きな帆船

平成20年10月12・13日(中之島公園・土佐堀川など)

中之島を大川に浮かぶ大きな帆船に見立てたイベント。親子で海賊に扮して冒険ストーリーを楽しむ「パイレーツ・オブ・ナカノシマン」や、中之島の景観を船や徒歩でたどる「クルーズ&ウォーク」、ふしぎな水鳥をつくるワークショップ、世界の味を楽しむフード屋台など、2日間にわたり多彩なプログラムが展開されました。



「これから中之島に乗り込むぞ!」(パイレーツ・オブ・ナカノシマン)



特設ステージでのブラスバンド演奏(中央公会堂前)



木漏れ日のなかをオーストラリア・クィーンズランド州警察音楽隊が行く。

水都大阪2009(2009年8月22日~10月12日開催)進捗レポート

新風物詩「北浜テラス」と1年前イベント「ラブリバー」を実施

水都大阪2009実行委員会(会長・平松邦夫大阪市長)は、来年開催の「水都大阪2009」の1年前を迎えた今年10月、北浜テラス実行委員会と共催で、大阪版の川床「北浜テラス」を実施しました。川床が設置されたのは土佐堀川左岸に面したイタリア料理店「OUI」、そば切り「てる坊」、泉州魚料理「十六夜北浜店」の3軒。プロデューサーの橋爪紳也氏(大阪府立大学特別教授)は、「河川区域の営業活動が厳しいなか、規制緩和と多くの皆様の熱意でスタートできた。今後は年間を通して川床が楽しめるようにしたい」と挨拶。今回は約1か月限定の実験的試みでしたが、「水都大阪の風物詩を」と望む同委員会は、来年度以降の常設設置をめざしています。また、10月12日には、道頓堀川・湊町リバープレイス(大阪市浪速区)で、川を身近に感じてもらうチャリティーイベント「ラブリバー」が開催されました。チャリティー音楽ライブやフードやグッズマーケット、水をテーマにしたアートエキシビジョン、スワンボートなど、多くの若者がお洒落な水辺の1日を楽しみました。



「てる坊」の川床からは、中之島公園「ばらその橋」など水辺の景観が楽しめた



水質浄化に効果があると言われるEM菌の入ったボールを道頓堀川に投げ込む橋下大阪府知事と平松大阪市長(ラブリバー開会式)



リバーマーケット

文化芸術の象徴 「錦橋」を ライトアップ

(平成20年12月13日~)

水都大阪2009でライトアップされる天神橋・難波橋・錦橋のうち、プレ事業として錦橋のライトアップを実施。今年12月、隣接のフェスティバルホールが約50年の時を経て建替工事に入るのを機に、その文化芸術の灯を象徴するライトアップとなります。

錦橋のライトアップ(イメージパース)

